



1日目

青少年教育とは

交流しながら学ぼう

体験に勝る学びなし

青少年教育施設におけるボランティア活動

安全管理

体験活動リスクはある

ボランティア活動の技術

野外炊飯を体験だ

2日目

ボランティア活動の技術

大自然を満喫

専門家から学ぼう

ボランティア活動の意義

実際どんなことしてる?

青少年教育施設の現状

解散
(高山市内観光)

市内文化施設「村半」へ

参加者：42名（大学生33名、高校生9名）
所 属：信州大学、三重大学、岐阜大学、朝日大学
佛教大学、斐太高校、高山西高校
講 師：新井健太郎氏（高山市社会福祉協議会）
協 力：高山市若者等活動事務所「村半」スタッフ

ボランティア養成セミナー

5/24-25

@

国立乗鞍青少年交流の家

県内外より多くの高校生や大学生が参加し、ボランティア活動をする上で必要な知識や技術を学んだ。

参加者からは「ボランティア活動における心構えや、先輩方の生の声を聞くことが出来て本当に良い学びになった」という声があった。また、「普段あまり関わる機会のない大学生の先輩方と話せて楽しかったし、大学のことについても聞けたので良かった」「違う大学の新しい友達などが多くできてとても楽しかった」など、新たなコミュニティの形成につながり、「はやくボランティア活動に参加したい」という意欲的な声が多くあがった。

